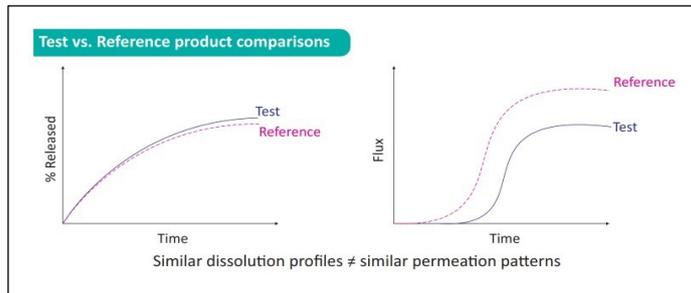
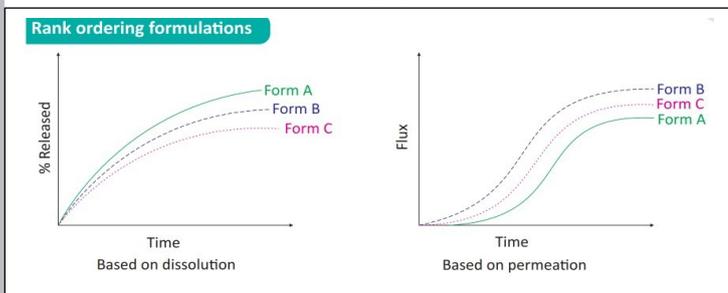


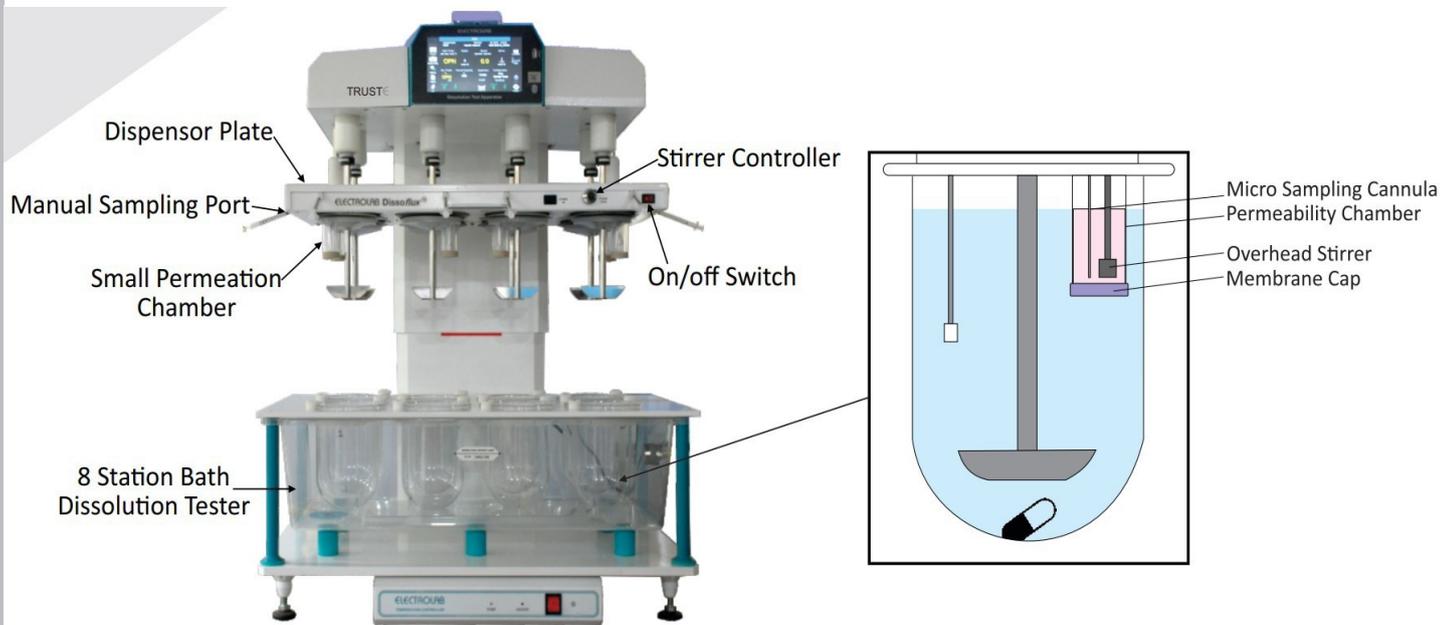
# 一錠の試験で溶出と吸収を同時試験 Dissoflux

Dissoflux<sup>TM</sup> は、製剤における薬物の溶出率と浸透性の両方の試験を同時に可能にする特許技術です。これは重要な研究開発ツールとして機能する可能性があり、研究用の製剤をランク付けして製剤開発を支援します。さまざまな賦形剤が薬物の溶出性および透過性に及ぼす影響を調査できます。Flux値に基づいて、インビトロおよびインビボの相関関係を導くことができます。



## 賦形剤の影響

- ◇ 試験品と標準品の賦形剤の違いは、生体内吸収に影響を与える可能性を評価する必要があります。
- ◇ 吸収に影響を与えることが知られている一般的な賦形剤は次のとおりです。
  - 糖 - アルコール = マンニトールとソルビトール
  - 界面活性剤 = ラウリル硫酸ナトリウム
- ◇ Caco-2 細胞ベースのアッセイは時間がかかり高価であり、界面活性剤を含む製剤には制限があります。
- ◇ Dissoflux は、溶出性と透過性の両方に対する薬物賦形剤ベースの影響を理解するために使用できます。



### 堅牢なデザイン

- 標準の1000mlベッセルに使用できる2種類のサイズの再使用可能な浸透チャンバー
- オーバーヘッド攪拌により浸透チャンバーの均一濃度を保証
- マイクロサンプリングカニューラによる必要最小限のサンプル量の採取

### GI(胃腸) 模倣メンブレン

- 特殊な脂質を注入した疎水性膜は、生体内での消化管内層を模倣しています。
- 膜は、浸透シンク試験液を溶出用試験液から分離します。

### 浸透シンク試験液

- 薬物の受動的拡散が起こるためのシンク条件を提供する特殊なバッファー
- バッファーは、pH 制御と界面活性剤の存在により二重シンクを提供します。

### 通常は溶出試験器として使用可能

- ディスペンサープレートを交換するだけで簡単に変換可能